

Press Release

鳥羽志摩記者クラブ
加盟報道機関 各位

令和5年6月5日（月）

【照会先】

鳥羽市企画財政課

担当：小崎・島田

Tel 0599-25-1103

鳥 羽 市

ふるさと納税・企業版ふるさと納税の令和4年度実績（速報）

- 概 要 ： 鳥羽市のふるさと納税は、皆様に支えていただき、前年度に引き続き好調な伸びを示しています。

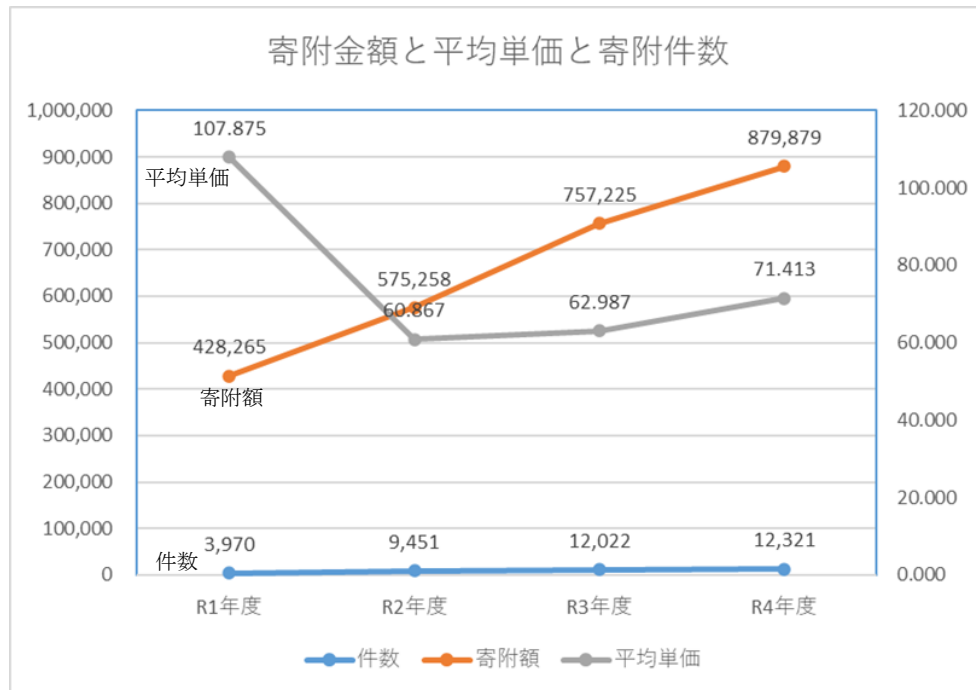
また、令和4年度においては、これまで寄附受け入れ実績のなかった「企業版ふるさと納税」のご寄附も多数頂戴しました。

寄附受入の状況（速報値）について、別紙のとおり資料提供いたします。

_____ ふるさと納税の状況 _____

ふるさと納税の令和4年度ご寄付は、12,321件、8億7987万9500円となりました。

令和3年度（12,022件、7億5722万5000円）と比較すると、件数では299件（約2%）の増加、金額は、1億2265万4500円（約16%）の増加となり、年度当初に掲げていた目標金額「8億円」を大きく上回り、過去最高額となりました。



【寄附者の求める返礼品の傾向・増加の要因】

主力返礼品の状況は、次のとおりです。

	R3	R4
・旅行クーポン等	2億2340万4000円	→ 3億5931万4000円（60.8%増）
・真珠製品	3億3670万2000円	→ 3億1292万8000円（7.1%減）
・加工品	9319万1000円	→ 7547万9000円（20.0%減）

特徴としては、真珠製品・加工品（牡蠣等）が生産量の減・価格高騰の影響などを受け減少した一方、観光需要の回復等により、「宿泊観光周遊券」をはじめとする旅行クーポンやトラベルポイントを返礼品に求めるご寄附が大きく増加しています。

【寄附者が選ぶ寄附金の使い道の傾向】

「コロナ感染症に関する支援」が減少し、「子育て支援・学校教育の充実」、「水産振興及び定住人口の増加」、「高齢者が安心して暮らせるまちを求める寄附者が増加しています。

寄附者が選ぶ寄附の使い道(令和4年度)

カテゴリ	件数	寄附金額
1、子育て支援・学校教育の充実	4,508件	328,393,200円
2、水産振興および地域資源の活用	2,312件	164,650,400円
3、離島振興及び定住人口対策	412件	31,645,000円
4、高齢者が安心して暮らせるまち	684件	47,020,000円
5、その他市長が必要と認める事業	3,535件	256,246,900円
新型コロナウイルス感染症に関する支援	870件	51,924,000円
合計	12,321件	879,879,500円

(令和3年度)

件数	寄附金額
3,125件	212,490,000円
1,963件	118,850,000円
459件	27,933,000円
529件	30,229,000円
3,983件	239,949,000円
1,963件	127,774,000円
12,022件	757,225,000円



企業版ふるさと納税の状況

平成 28 年度に創設された企業版ふるさと納税制度は、国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する制度。

昨年 10 月、本市で初めてとなる寄附の受け入れがあり、その後、令和 4 年度全体では、7 企業様から総額 2,520 万円ものご寄附をいただきました。

令和 4 年度 企業版ふるさと納税 寄附一覧

法人名	寄附額（円）	寄附対象事業	充当経費
鳥羽建設工業株式会社（宮城県仙台市）	20,000,000	地震対策推進事業	津波等避難路整備事業費
		運動施設管理運営業務	市民体育館の運動備品・舞台装置の整備費
株式会社 富士製作所（大阪府大阪市）	2,000,000	鳥羽うみ文化推進事業	SDGs 推進・モニターツアー事業
株式会社 中野建設（佐賀県佐賀市）	100,000	海洋ごみ流出対策事業	鳥羽の海をまもるプロジェクト
天野エンザイム株式会社（愛知県名古屋）	500,000		
株式会社 山一商事（東京都港区）	2,000,000		
有限会社 K F E（京都市下京区）	500,000		
株式会社 檜迫（山口県岩国市）	100,000		
	25,200,000		

なかでも鳥羽建設工業株式会社（宮城県仙台市）から、企業版ふるさと納税寄附金として 2,000 万円（R4.12.21）のほか、一般寄附（用途指定のない寄附）としても 3,000 万円（R5.3.28）、総額 5,000 万円もの多額の寄附を頂戴しました。また、同社の代表取締役 坂口栄司氏からは、個人のふるさと納税でも、1,000 万円（R4.12.16）ものご寄附をいただきました。

同氏は、本市国崎町出身であり、「東日本大震災を身近に経験した者として、ふるさと鳥羽市の方を津波等の災害から守っていただきたい。また、地域の元気に役立てて欲しい。」という願いとともに、「鳥羽を離れても自分のようにふるさとを応援したい方はたくさんいる。鳥羽の元気・魅力を発信して、皆さんの思いをつないでほしい。鳥羽市の発展に期待しています。」と述べました。

【感謝状贈呈の様子】

令和 5 年 2 月 15 日、中村市長が鳥羽建設工業株式会社に表敬訪問した様子。企業版ふるさと納税にかかる感謝状の贈呈を行いました。

（左）坂口栄司様

